

山形県立寒河江工業高等学校の改築について

1 改築整備事業の概要

P F I 事業により、発注者である山形県が、事業主体である寒河江工業 P F I 株式会社に対し、設計・建設及び維持管理を一括発注し、長期契約したものである（契約額約 54 億円、令和 20 年度末まで）

2 施設概要

- 所在地 寒河江市緑町地内（現在地での改築）
- 敷地面積 約 45,000 m²

	延べ面積
校舎棟（R C 造 2 階建）	約 9,300 m ²
管理ゾーン 他共用部分 （校長室、職員室、事務室、普通教室、廊下・昇降口等）	約 5,000 m ²
特別教室ゾーン （大視聴覚室・図書室・産学協働ラボ・各実験室・実習室等）	約 1,400 m ²
産振教室ゾーン （機械科・電子科・情報技術科 各実習室等）	約 2,900 m ²
体育館棟（S 造 2 階建）	約 3,050 m ²
計	約 12,350 m ²

※R C 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造

3 施設の特長

- ① 校舎を低層 2 階建てとすることにより、管理・特別教室・産振教室の各ゾーンや屋外スペースの一体感がある明るく開放的なキャンパス
- ② 低層のため、日当たりが良く雪が解けやすいなど積雪の影響を軽減するほか、近隣住宅地への日影、電波障害、騒音等の影響にも配慮
- ③ 校舎中央部に産学連携拠点（大視聴覚室・図書室・産学協働ラボ等）を設置し、工業団地に隣接する強みを活かした授業や実習を推進
- ④ 校舎棟の内装や構造への県産材の使用のほか、校舎中央部の図書室や昇降口は木造の天井を見せる構造とする等、柔らかく温かいデザイン
- ⑤ 再生可能エネルギーの活用による環境負荷の低減（木質バイオマス、地中熱、太陽光）

4 スケジュール

